

## 音更小学校6年生 2クラスが議会を傍聴

9月16日、17日の一般質問を、音更小学校の6年生が傍聴しました。いただいた感想の一部を紹介いたします。



真剣なまなざしで議会を傍聴

○話の内容は難しく、あまりわからなかったけど、とても真剣にまじの話を話し合っていてすごいなと思いました。

○質問には、全員で話

し合いながら答えるのかと思っていたけど、同じ人がたくさん答えていて、その話題に関連していることを担当している人は、たくさん答えなければならぬから大変だなと思いました。伊藤議員は、1回質問して終わるかと思ったら、再質問をたくさんして、まちをより良くするために熱心に質問をしてくださったです。議員さんも緊張感のある雰囲気の中で話を進めるのは、とてもすごいし尊敬しました。

○話している内容は難しかったけど、1つの質問に対して、丁寧に答えていてすごいなと思いました。ルールのようなものについて知ることができ、自分も聞いていて初めての体験で楽しかったです。

○話し合っている内容は、なんとなくはわかったけど、難しい言葉や表現なども使っていて答える人も質問する人も考えて発言するのは大変だろうなと思いました。

○いろいろな役割があって、質問する人や答

える人、議長さんなど、みなさんがいろいろな意見を出して討論し合っていて、いろいろなことが決まるんだとわかったし、音更町議会があるから、学校のエアコンなどのいろいろなことができるといいうことがすごいと思いました。

## 「議場コンサート」を開催します

音楽によるまちづくりの取組を通じて、より多くの方に議場へ足を運んでいただき、音更町議会を身近に感じ関心をもっていただくことを目的に、議場コンサートを開催します。

**日時** 令和7年12月15日(月曜日)  
午前9時15分開演(午前9時05分開場)

**場所** 役場2階 議場

**演奏者** Duo Arco (デュオ アルコ)  
大島 弓人 さん(ヴァイオリン)  
神田 尚己 さん(チェロ)  
※共に音更町地域おこし協力隊員

## 編集後記

議会だより218号、219号に関する議会モニターアンケートでは、表紙のカラー化を求める意見が多くありました。その他にもたくさんのご意見をいただきました。モニターの方々が議会だよりを真摯に読んでくださっていることに感謝いたします。

さて、今回の紙面では、より読みやすくするために、余白や色分けなどを更に工夫いたしました。

また、今回の表紙を飾っている写真は町民の方の応募作品です。議会だよりが町民の皆様により身近に感じてもらえるのではないかと思います。

編集委員 三浦和子